

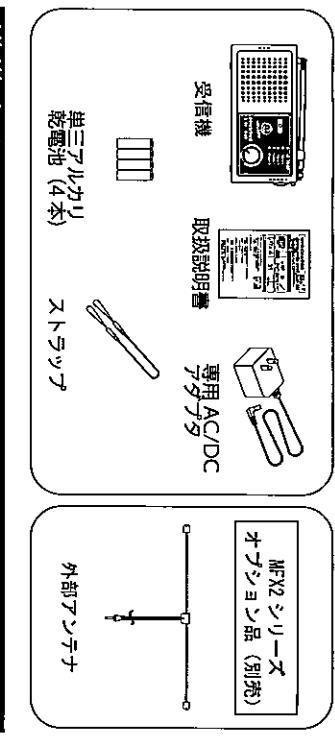
音声告知放送受信機 MFX2シリーズ

取扱説明書

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見ることができますよう大切に保管してください。
※本システムは、地域活性化コミュニケーション目的として製作されたものです。
多機能活用できるシステムとなっておりますが、万一災害等による損害が生じました、
当社では責任を負いかねますので、予めご了承ください。

※本システムは、地域活性化コミュニケーション目的として製作されたものです。
多機能活用できるシステムとなっておりますが、万一災害等による損害が生じました、
当社では責任を負いかねますので、予めご了承ください。

本体及び付属品



準備する

- 専用 AC/DC アダプタを接続する
専用 AC/DC アダプタを受信機本体の電源に接続し、
コンセント（家庭用 AC100V）へつなぎます。
→ 電源ランプが緑色に点滅
- 乾電池を入れる
乾電池ボックスに対する専用の単三乾電池を + / - 正しく入れます。
→ 電源ランプが緑色に点灯

2 乾電池を入れる

3 受信ランプを確認する

- [電源ランプが点滅している場合]
→ 専用 AC/DC アダプタまたは乾電池どちらか一方でしか給電できない
専用 AC/DC アダプタを接続し直し、新しい乾電池を入れてください。
- [電源ランプが点灯している場合]
→ 正常な状態です。

4 受信ランプを確認する

- 受信機の前面にある「アンテナ / ケーブル切替
スイッチ」を切り替えます。
- 「ON/OFF スイッチ」を押します。
- 選局ダイヤルを回して「FM宝塚」にチャンネル
を合わせます。（一番上のランプが「FM宝塚」の
設定になっています。）
- 受信機を移動させ、「FM 宝塚」が受信できる
場所を探します。受信ランプが点灯したら正常な
状態です。受信状態が良くない場合は
ロッドアンテナを伸ばし、調整してください。

【受信ランプが点灯している場合】

→ 正常な状態です。

【受信ランプが点滅している場合】

- 受信状態が良くありません。受信機設置場所や
ロッド後、アンテナを調整してください。
- 調整後、受信ランプが点灯したら正常な状態です。
- ※受信ランプが点滅するのは、「FM 宝塚」の周波数のみです。
その他のFMラジオ局の受信状態は受信ランプでは確認できません。
- ※同軸ケーブルをつないで聞く

【受信ランプが点滅している場合】

- ① 受信機の背面にある同軸ケーブル接続用コネクタへ同軸ケーブルをつなぎます。
- ② アンテナ / ケーブル切替スイッチをケーブルに切り替えます。
- ※ただし、テレビの同軸ケーブルで FM 放送を聞くことができる場合に限ります。
出荷時の設定によっては同軸ケーブルでは放送を聞くことができない場合があります。
- ケーブルテレビ経由では一部の FM 放送が受信できない場合があります。
- 告知放送を受信すると自動的に放送が流れ、自動的に放送を終えるため、
操作は特に必要ありません。

告知放送を聞く

- 「FM 宝塚」の電波を利用して告知放送を行います。
- 「FM 宝塚」を聞いている場合は放送中に割り込み告知放送を流します。
- 「FM 宝塚」を聞いていない場合でも受信機が自動的に起動し告知放送が流れます。
- 告知放送を受信すると自動的に放送が流れ、自動的に放送を終えるため、
操作は特に必要ありません。
- ※電波の悪い場所では放送を聞くことができない場合があります。受信機は必ず電波の良
好な場所に置いてください。

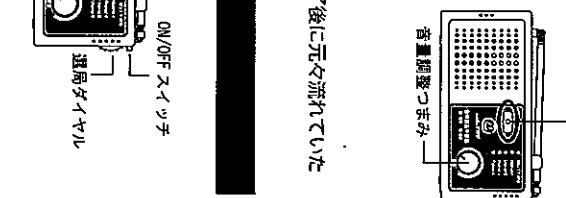
ラジオ放送を聞く



操作方法

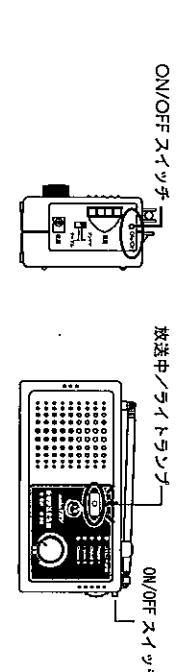
- 「ON/OFF スイッチ」を短押しするとチャンネル表示ランプが
点灯します。
- 選局ダイヤルを回して聞きたい放送にチャンネルを合わせます。
- 再度「ON/OFF スイッチ」を短押しするとラジオ放送が停止し
チャンネル表示ランプが消灯します。

音量調整



ライト機能を使う

- ON/OFF スイッチを長押しすると放送中 / ライトランプが点灯し、非常灯としても
お使いいただけます。また、停電時には 5 分間放送中 / ライトランプが消灯します。
ON/OFF スイッチを長押しすると放送中 / ライトランプが自動点灯します。
※受信環境によつては、外部アンテナを使用しても受信状態が改善されない場合があります。
予めご了承ください。
- 受信機の前面にあるアンテナ / ケーブル切替スイッチをアンテナ側に切り替えて
ください。
 - 外部アンテナのジャックを受信機の上面にある「外部アンテナ」部分にしっかりと
差し込みます。
 - 受信機の前面にある「ON/OFF スイッチ」を押し、選局ダイヤルを回して
「FM 宝塚」にチャンネルを合わせます。
 - 外部アンテナを立てて水平または垂直にし、「FM 宝塚」の音声を確認
しながら、受信状態の良好なところを探します。
 - 受信機状態が良好な場所が見つかったらアンテナを水平または垂直に組みがないよう
に張り、窓際の堅い壁面にテープや押しピンなどで固定します。
※固定した場所で受信機の「受信ランプ」が消灯していることを確認して
ください。消灯していないければ、受信状態の良いところへ移動して
ください。



外部アンテナを利用する

- ロッドアンテナを使用しても受信状態が悪い場合には受信状態を改善するために外部
アンテナを接続して放送を聞くことができます。（オフションとして購入することができます。）
※受信環境によつては、外部アンテナを使用しても受信状態が改善されない場合があります。
予めご了承ください。
- 受信機の前面にあるアンテナ / ケーブル切替スイッチをアンテナ側に切り替えて
ください。
 - 外部アンテナのジャックを受信機の上面にある「外部アンテナ」部分にしっかりと
差し込みます。
 - 受信機の前面にある「ON/OFF スイッチ」を押し、選局ダイヤルを回して
「FM 宝塚」にチャンネルを合わせます。
 - 外部アンテナを立てて水平または垂直にし、「FM 宝塚」の音声を確認
しながら、受信状態の良好なところを探します。
 - 受信機状態が良好な場所が見つかったらアンテナを水平または垂直に組みがないよう
に張り、窓際の堅い壁面にテープや押しピンなどで固定します。
※固定した場所で受信機の「受信ランプ」が消灯していることを確認して
ください。消灯していないければ、受信状態の良いところへ移動して
ください。

- ※電波の悪い場所では放送を聞くことができない場合があります。受信機は必ず電波の良
好な場所に置いてください。

乾電池について

安全にお使いいただくために

乾電池が消耗時間>

連続放送時	9 時間以上
待機時	60 時間以上

製品を安全にお使いいただき、人々への危害、財産の損害を防止するため、以下の注意事項をよくお読みになり、必ずお守りください。

<乾電池の交換手順>

- ① 専用 AC/DC アダプタを抜きます。
- ② 使用済乾電池を取り外します。
- ③ 専用 AC/DC アダプタを差します。（電源ランプ点滅）
- ④ 新品乾電池を入れます。（電源ランプ点灯）

*専用 AC/DC アダプタ及び乾電池を長時間挿入すると、約 10 秒後に専用 AC/DC アダプタ差し込んでから新しい乾電池を入れてください。

乾電池の交換手順>

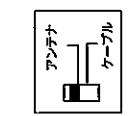
- ① 専用 AC/DC アダプタを抜きます。
- ② 使用済乾電池を取り外します。
- ③ 専用 AC/DC アダプタを差します。（電源ランプ点滅）
- ④ 新品乾電池を入れます。（電源ランプ点灯）

故障かな？

故障かかな？と思ったらまず次の点をお調べください。



→ 音量調整つまみを右に回し、適度な音量になるまで調整してください。



→ 受信ランプが最もにならないか確認してください。

- ① 受信機の裏面にあるアンテナ／ケーブル切替スイッチが「アンテナ」になっているかどうか確認してください。
- ② 電波の良好な場所に受信機を移動させてください。
- ③ ロッドアンテナを伸ばし角度を調整して受信状態を良好にしてください。
- ④ オプションの外部ケーブルを分離し、受信機のケーブル端部端子につないでください。
- ⑤ テレビとの同軸ケーブルを接続してください。
- ⑥ その他のアンテナ／ケーブル切替スイッチが「ケーブル」になっていることを確認してください。
- ⑦ リモコンの送信部を乾電池を差し替えてください。
- ⑧ そのままでは受信機が不良の可能性がありますので「もしもの場合の連絡先」までご連絡ください。

*受信ランプは告知放送を確認するための目安となりますが、受信レベルが低くノイズが入り告知放送が途切れることもあります。点滅状態でも告知放送が正常に受信できない可能性もあります。

→ 電源ランプが消灯していない可能性があります。

専用 AC/DC アダプタを接続し直し、乾電池を新しいものと交換してください。

*上記の対処を行なつても放送が聞こえない場合は放送設備（情報発信元）の不具合（保守点検中を含む）、または受信機が不良の可能性がありますので「もしもの場合の連絡先」までご連絡ください。

電源ランプ（緑色）が点滅している

→ 受信機を確認してください。

専用 AC/DC アダプタまたは乾電池どちらか一方でしか給電できていない状態です。

→ 専用 AC/DC アダプタを接続し直してください。

→ 乾電池を新しいものと交換してください。

*上記の対処を行なつても改善されない場合はコントローラーの故障が考えられます。

電源ランプ（緑色）が点灯して消えない

→ 正常に作動していますので故障ではありません。

お入れ

受信機の掃除をする際は次の内容をお守りください。

- 汚れがひどいときやほこりが付いたときは専用 AC/DC アダプタ及び乾電池を抜いてから、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、よく絞って拭き取り乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- ベンジン・シンナーは使用しないでください。
- 科学雑貨をご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤は直接かけないようにしてください。

もしもの場合の連絡先 受信機後面に受信機の ID ナンバーが貼り付けてあります。ID ナンバーを確認し、下記の連絡先までご連絡ください。

〒665-8543 宝塚市逆瀬川1丁目11-1 アピア2階
TEL:0797-76-5432 FAX:0797-76-5565

株式会社エフエム宝塚

（安全上の）注意） 質つた使用方法による事故及び物的損害については当社では責任を負いかねます。

△ 危険 注意事項を守らなければ死にまたは重傷を負う原因となる可能性があることを示しています。

乾電池が液漏れしたときは素手で液を触らないでください。
液が目に入つたときは、失明の原因になることがあるため目をこすらず直ちに水道水などの冷たい水を飲んでから乾電池を取除してください。液が身体や衣服に付着したときは、火薬やけの恐れがあるためあさりは医師に相談してください。

△ 警告 注意事項を守らなければ死にまたは重傷を負う原因となる可能性があることを示しています。

●お客様ご自身の修理、分解、改造はしないでください。
火災や感電の恐れがあります。

△ 分解禁止 ●萬能電源アダプタ、ケーブル、電源コードに触れないでください。

●萬能電源アダプタの内部やジャックに液体や異物を入れないでください。
火災や感電の恐れがあります。

△ 接触禁止 ●萬能電源内部やコネクタに液体や異物を入れないでください。

●萬能電源の上に物を置いたり市などや覆わないでください。
熱がこもり火災の原因になります。

△ 禁止 ●専用 AC/DC アダプタを取り扱う場合は次の内容を守ってください。 ・AC100V 以外の電源には使用しないでください。 ・付属品以外の AC/DC アダプタを使用しないでください。 ・コードは伸びてお使いください。伸びたまままで使用したり、釘などで固定したり抜いてください。 ・コードの上に物を置いたり市などや覆わないでください。 ・コードの上に物を置いたり市などによる事故の恐れがあります。

△ 禁止 ●萬能電源の上に物を置いたり市などや覆わないでください。 ・萬能電源、便器などの接続端子は常に乾燥して使用しないでください。 ・コードは伸びてお使いください。伸びたまままで使用したり、釘などで固定したり抜いてください。

△ 禁止 ●萬能電源を取扱う場合は次の内容を守ってください。 ・コードの上に物を置いたり市などや覆わないでください。 ・上記のことを守らなければ火災、感電などによる事故の恐れがあります。

△ 禁止 ●萬能電池を取り扱う場合は次の内容を守ってください。 ・（1）の向きを胸に持つてお使いください。 ・交換用の乾電池を受信機の中心に入れておがないでください。 ・機器の裏の乾電池電池、または新しい乾電池と使用した乾電池を混せて使用しないでください。 ・裏面開、運転使用した場合は早めに新しい乾電池と交換してください。

△ 禁止 ●萬能電池は幼児の手が届かない場所に保管してください。 ・乾電池を水や火の中に入れないでください。 ・乾電池が当たる場所に落とさないでください。 ・乾電池を水や火の中に落とすことは絶対にいけません。

△ 禁止 ●萬能電池を守らなければ物的損害が及ぼします。

△ 注意 注意事項を守らなければ重傷を負う原因となる可能性があることを示しています。

●専用 AC/DC アダプタを接続する際は、必ずプラグを持つて抜いてください。

△ 禁止 ●コードを引っ張るとコードが損傷する恐れがあります。 ●アンテナを伸ばす際は折方を固定してしまっすぐ伸ばしてください。

△ 禁止 ●屋にかけて使用する場合は充分固定してください。落して受信機が壊損したりけがをする恐れがあります。

△ 禁止 ●受信機は水平な場所に置き、不安定な場所には置かないでください。

●ストラップやアンテナをつかんで持ち運びしないでください。

△ 禁止 ●アンテナを伸ばす際は折方を固定してしまっすぐ伸ばしてください。

△ 禁止 ●大音量で長時間聞くと聴覚障害が発生する恐れがあります。

△ 禁止 ●ライトやアンテナが折れ曲がる恐れがあります。

△ 禁止 ●受信機を与えたり落としたりしないでください。

△ 禁止 ●直射日光の当たる場所に長期間置かないでください。

△ 禁止 ●乾電池の当たる場所に落とさないでください。

△ 注意 注意事項を守らなければ重傷を負う原因となる可能性があることを示しています。

●受信機をパソコンやテレビなどの電磁波の影響が強い電子機器や金属物の側では使用しないでください。受信機が故障することがあります。

△ 禁止 ●キャッシュカードや定期券などの磁気波を利用したカードをスピーカーに近づけないでください。

△ 禁止 ●受信機は日常防水加工されていますので水をかけたり浸したりしないでください。

△ 禁止 ●受信機は日常防水加工されていますので水をかけたり浸したりしないでください。